

学生によるオンライン授業 の点検・評価

2020.12.09

IPU・環太平洋大学

教務部 井上聡

方針策定にあたって

• 4/7開講大学の事例

- アクセスの集中
- 学内サーバのダウン
- セキュリティ
- ギガ問題
- 生活習慣の乱れ
- プライバシー
- SNS二次配信

• 本学の方針

- ライブ授業の時短化+オンデマンド授業
- ユニパ⇒Google Classroom+Dropbox
- Google Classroom+Google Meet
- データダイエット+PC・ルーター貸し出し
- 朝礼(週1)+事前課題
- アイコン・ミュート
- バーチャルゼミでの指導

オンライン授業の行程

・対学生

- ・アカウント設定等 4月中
- ・ガイドライン① 4/28
- ・バーチャルゼミ ~GW
- ・ガイドライン② 5/10
- ・学生ヒアリング ~5/31
- ・学生FD・アンケート 6月

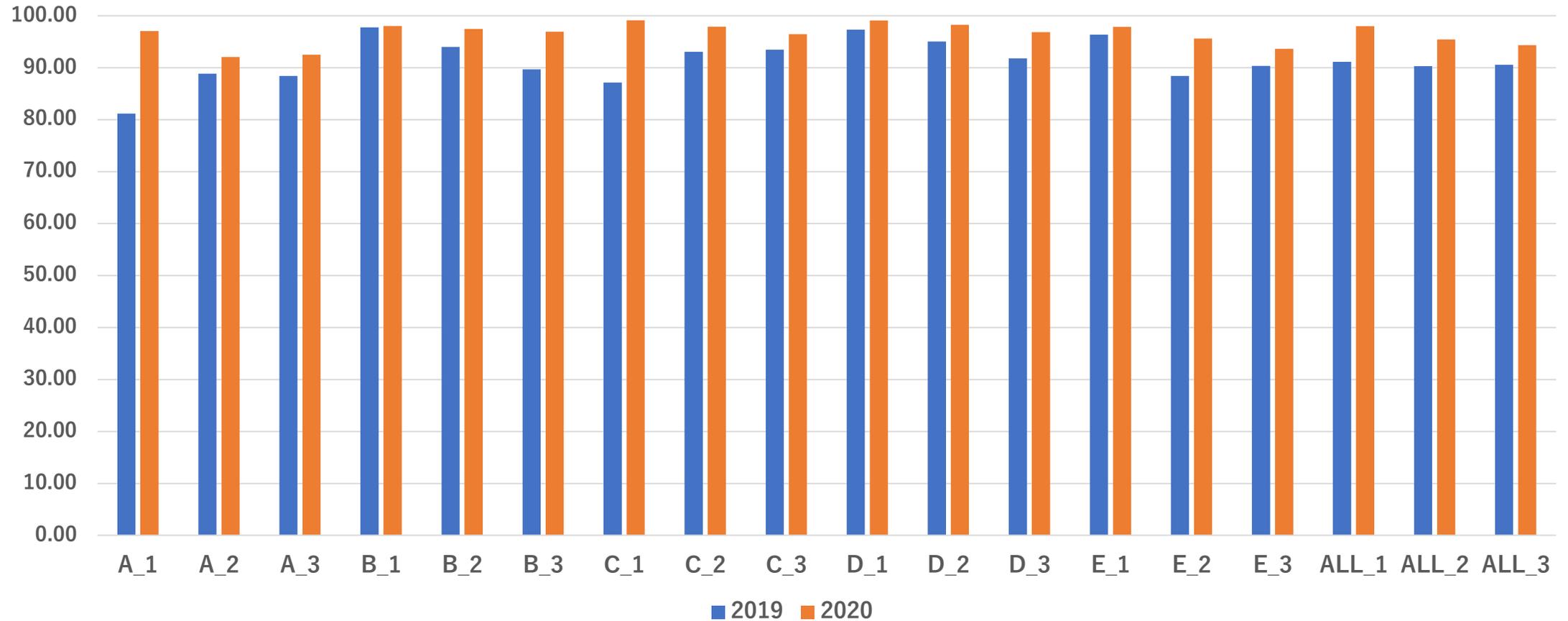
・対教員

- ・ICT活用動画20本 ~6月
- ・学科別テレワーク研修 4, 5月
- ・オンラインFD①②③ 5/6~8
- ・オンラインFD④⑤ 6/2,30
- ・オンライン教職員総会 8/25

結果

1. 出欠状況
2. 成績評価
3. DP到達度調査
4. 学生FD
5. 学生アンケート

出欠状況



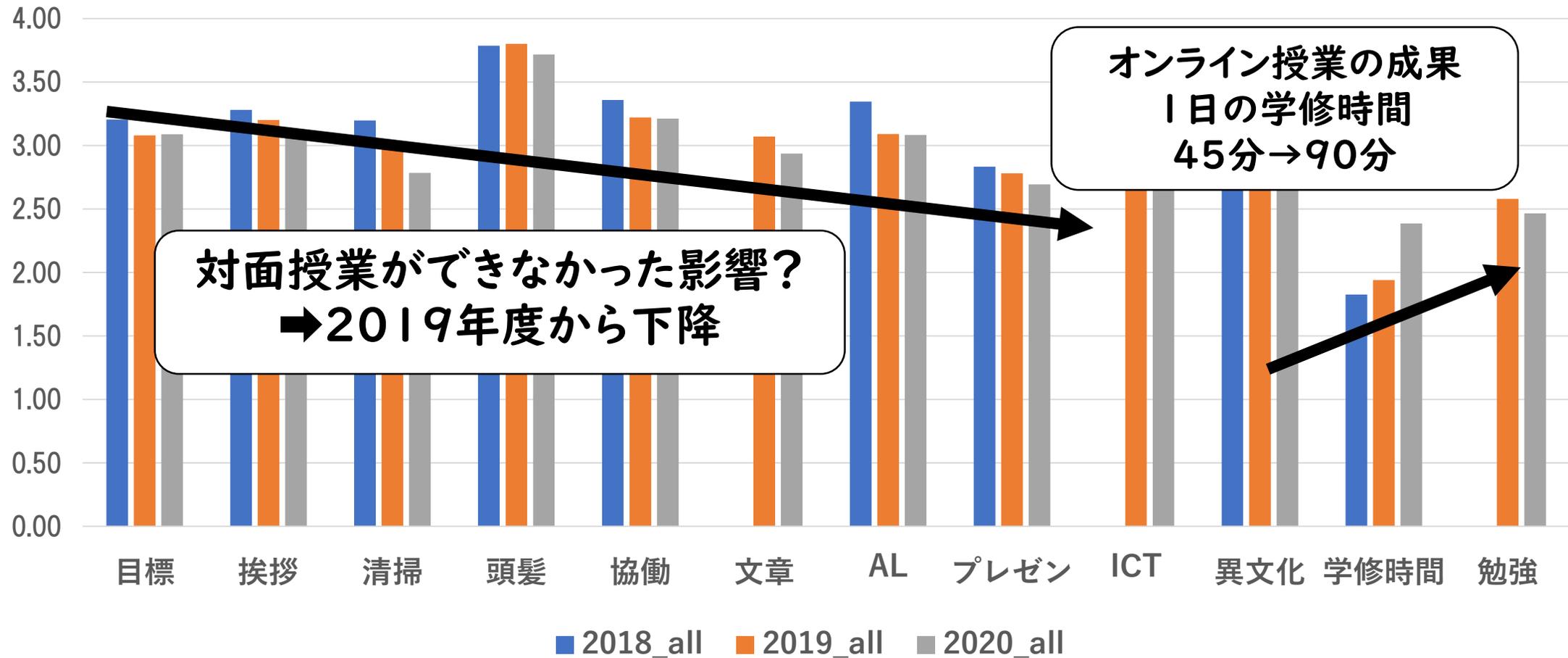
オンラインゆえの出席しやすさ & 教員側の配慮

成績評価

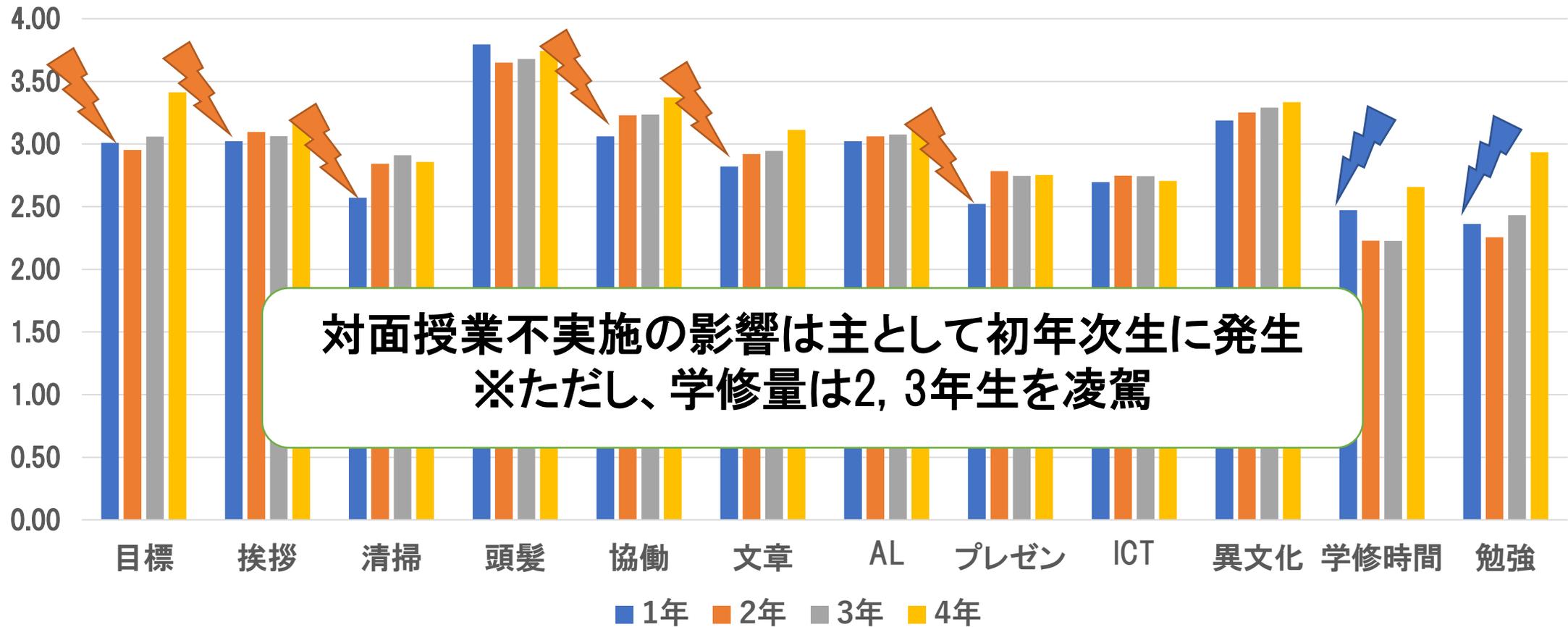
2019前期	A学科	B学科	C学科	D学科	E学科	総計		2020前期	A学科	B学科	C学科	D学科	E学科	総計
S	24.05%	38.65%	40.95%	17.24%	37.68%	34.24%		S	38.97%	43.84%	43.09%	48.52%	40.06%	41.72%
A	25.52%	30.49%	26.99%	23.51%	24.78%	26.30%		A	25.74%	29.57%	30.52%	25.68%	26.52%	27.53%
B	19.10%	16.04%	13.90%	20.50%	15.68%	16.69%		B	14.53%	16.59%	14.27%	14.46%	16.43%	15.21%
C	17.32%	9.01%	9.85%	27.20%	10.50%	12.75%		C	9.02%	8.07%	7.56%	9.71%	9.53%	8.69%
D	7.27%	1.69%	3.76%	5.43%	5.14%	4.50%		D	4.13%	0.09%	0.82%	0.41%	3.09%	2.24%
E	1.63%	0.47%	0.22%	5.07%	0.73%	1.06%		E	2.62%	0.40%	0.96%	0.00%	1.51%	1.34%
F	2.40%	1.08%	0.69%	0.49%	0.80%	1.00%		F	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
G	2.70%	2.39%	3.63%	0.56%	4.67%	3.42%		G	5.00%	1.44%	2.79%	1.23%	2.85%	3.26%
H	0.00%	0.19%	0.00%	0.00%	0.03%	0.03%		H	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
総計	100%	100%	100%	100%	100%	100%		総計	100%	100%	100%	100%	100%	100%

オンライン化によるインフレ & 不合格者 (D・E) の減少

DP調査① 経年比較



DP調査② 学年比較



学生FD① 学生評価委員

オンライン授業に対する意見 —事前課題—

素敵な授業

- 提出期限が統一されている
- 授業の見通しがつく事前課題
- 量(文字数)より質を重視
→設問の質が高ければ、自然と学修時間が増える

不安な授業

- 提出期限がバラバラ
- 授業と課題の繋がりが分かりづらい
- 文字数を稼ぐのに必死で、本当の意味での理解に繋がらない。
→こなす課題

課題にかける時間が同じでも、力の身につけ方が違う

オンライン授業に対する意見 —ハイブリッド型—

素敵な授業

- インプットは、ほとんど事前課題で
→meet接続時間が最短
- ～分までに終わらせる宣言と努力
- チャットや質問機能の活用
→他の学生の反応が見られる。

不安な授業

- 全ての内容をmeet接続中に
→集中力がもたない
- 接続状況が不安定になりやすい
- いつ終わるか分からない
- 一方通行な講義(先生しか話さない)
→オンデマンドでいいのでは？

優れた授業：課題は量より質、短時間ライブ、発信・交流

学生FD② 学生評価委員

オンライン授業に対する意見 —オンデマンド型&課題管理型—

メリット

- 何回でも
- いつでも
- 分割して 視聴が出来る
→集中した状態で全ての内容を見られる
- 速度調節して見ることが出来る

デメリット

- フィードバックが弱い授業もある
→これでいいのか、と不安になる
- 学生間のコミュニケーションが薄い
- 授業中の議論は、通信状況に左右される

フィードバックと意見交流を、もう少し...

オンライン授業に対する意見 —フィードバック—

素敵な授業

- ループバックが細かく提示されている。
→自分の課題の改善点が分かりやすい。
- コメント付き。
- 良いところにマーカー。
- 授業内で取り上げてくれる。

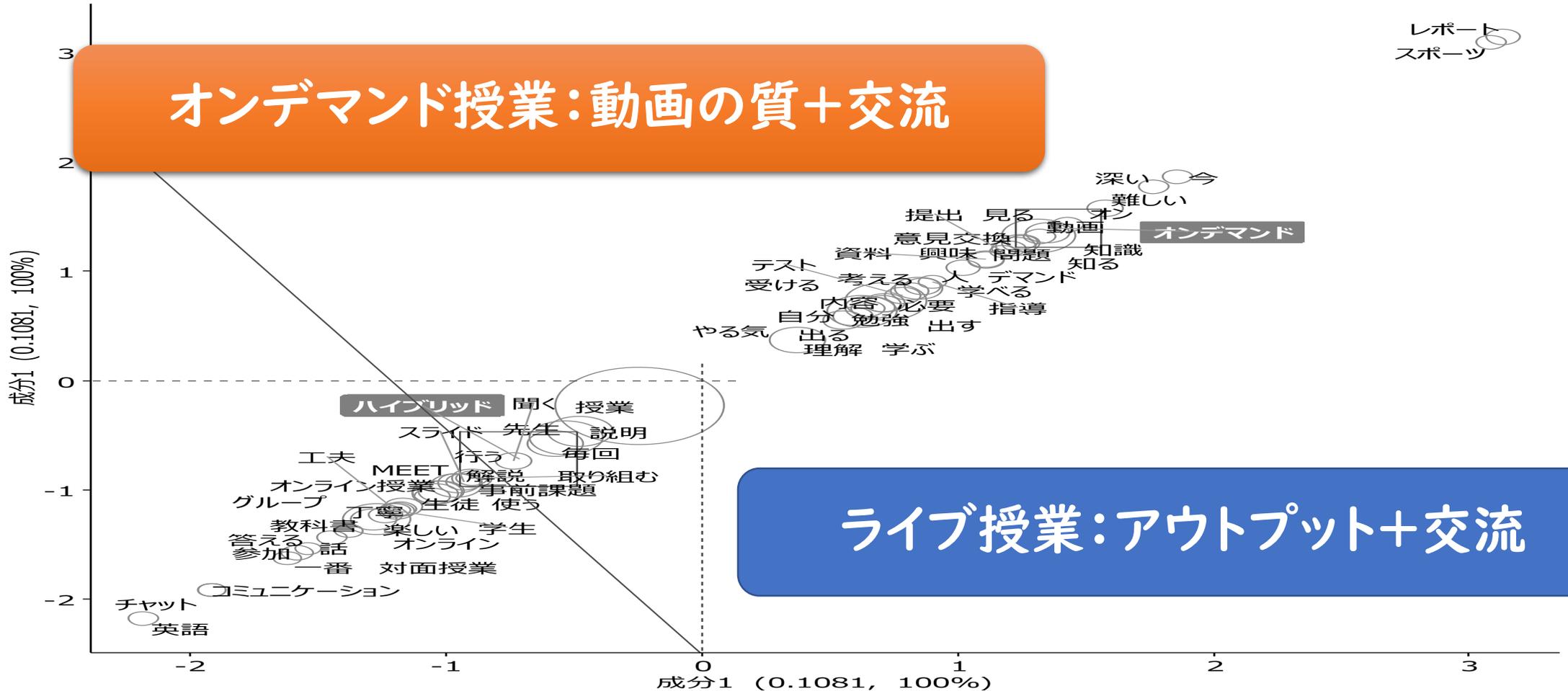
不安な授業

- 返却されない。
- 点数のみ。
→どうしてもその点数なのかが分からない。
改善のしようがない。
- コメントなし。

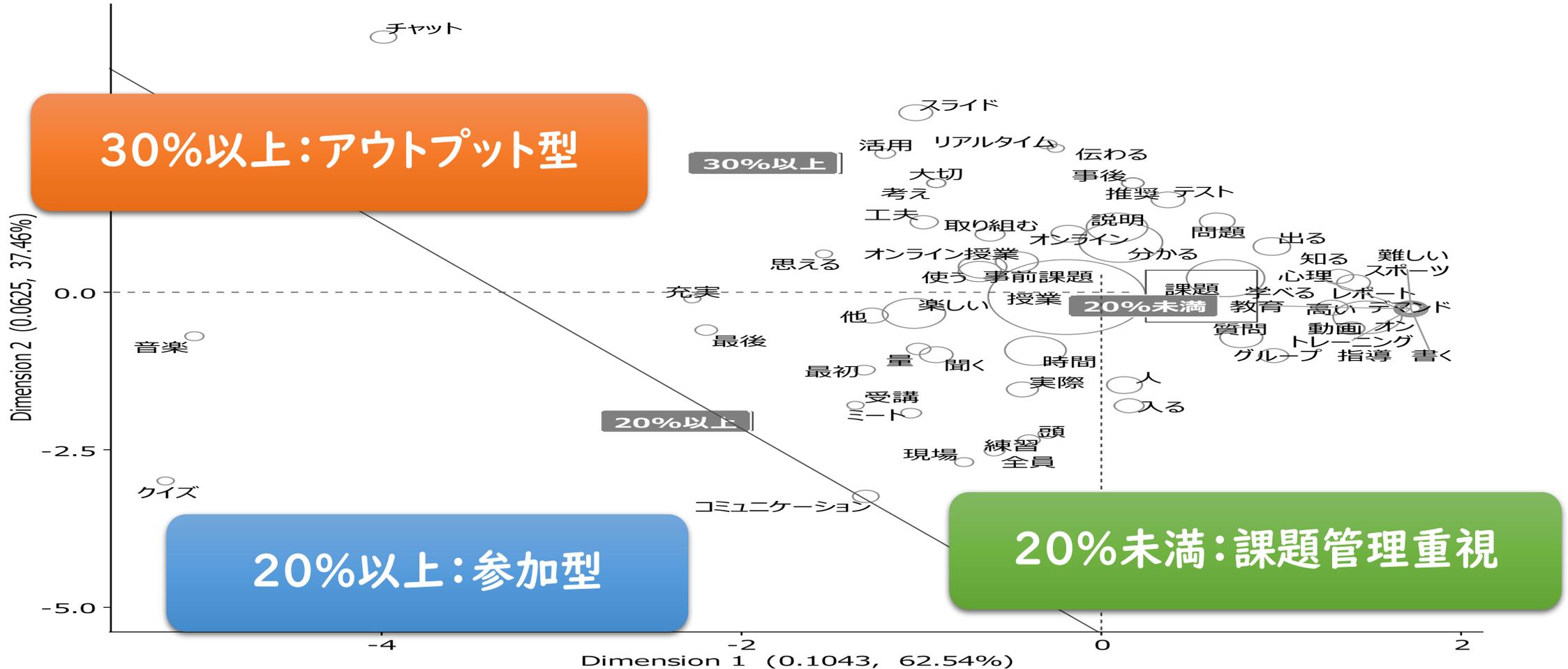
先生方の無理のない範囲で、何かしらのフィードバックを

優れた授業：フィードバック

アンケート① オンデマンドvs.ライブ



アンケート② 支持率



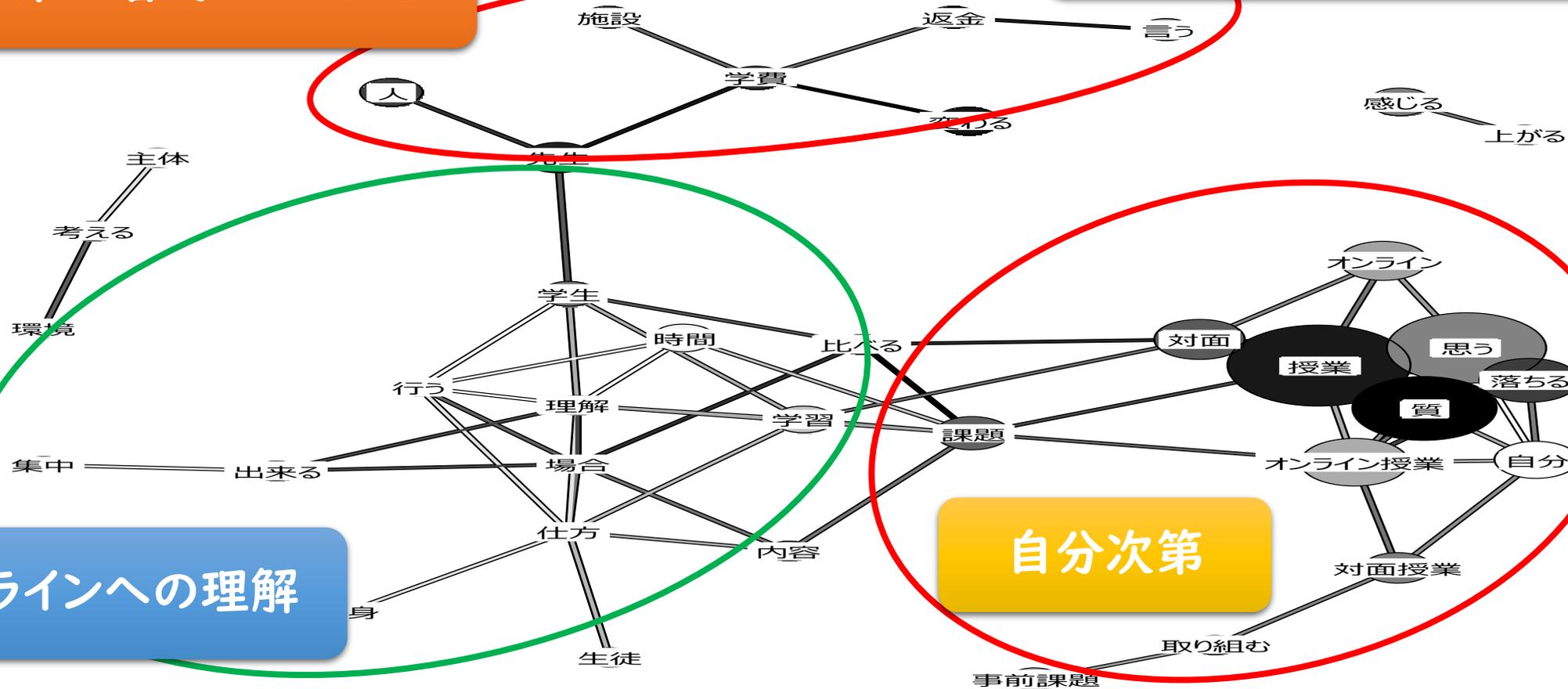
アンケート③ 授業の質

第三者的:人による

第三者的:学費より施設費

オンラインへの理解

自分次第



まとめ

- 成果
 - 学習習慣の改善／ペーパーレス／学生の不満回避
 - ➡対面、オンラインの別に関わらず、授業の質を問うべき
- 構想
 - ①Withコロナの授業開発（ハイブリッド型授業）
 - ②Afterコロナの授業開発（ブレンド型授業）
 - ③基礎学力・就活学力の強化（オンデマンド型授業）
 - ④校務のDX化
- 課題
 - ①事前学習の意義
 - ②オンライン授業燃え尽き症候群
 - ③教職員のデジタルスキル

示唆

- アフターコロナの時代の高等教育
- (1) 教授から学習へ
 - ハイブリッド?ハイフレックス?ブレイクアウトセッション?
 - 同期型?同時双方向型?非同期型? オンデマンド型?
 - ➡時間と場所を越えて繋がる力の育成(≡同時編集)
 - ➡シームレス・ラーニング
- (2) 学習意欲を高める授業設計
 - [事前課題➡アウトプット活動&相互評価➡省察]
 - ➡教師の仕事は[課題管理+観察+フィードバック]

私の後期授業

- 対面授業
 - PC必携によるデジタル協同学習
 - ➡対面9回+[学生のみ対面4回+学生のみオンライン2回]
 - ➡後半6回、教師は遠隔からサポート
- オンデマンド授業
 - 教材・解説動画・理解度確認テスト・意見交換サイトの構築
 - ➡授業回ごとに随時アップロード
 - ➡フィードバック(採点・返却・講評・優秀者掲示・個別コメント)